

リニアインパクト最大化プロジェクト

～2037年に三重県が変わります!～

「リニア発の過ごしやすい三重県へ」

リニア中央新幹線の駅が三重県にできます。リニア三重県駅の開業によって、三重県にもたらされる暮らし、産業、観光といった様々な面の効果を高めるために活動しています。リニア三重県駅を知って、三重県に来ていただけるように、過ごしやすい三重県になるようにしていきます。

メンバー数：8名
活動場所：伊勢市
実施主体：三重県 地域連携・交通部 広域交通
・リニア推進課
担当教員：村上 政俊（現代日本社会学部）
活動年度：R03, R04, R05, R06, R07



1年の活動まとめ・考察（成果と課題）

今年度の活動では、アンケート、周知を行いました。アンケートは、この活動独自のもので、昨年度も実施しましたが、昨年度と内容を変えて、複数のイベントで実施しました。昨年度は、伊勢志摩定住自立圏に及びリニア三重県駅の具体的な開業効果を調べていました。今年度は、リニア三重県駅を利用したくない理由を調べました。前提として、昨年度も今年度も、リニア中央新幹線の駅が三重県に開業することを期待するか、昨年度はリニア三重県駅の開業効果に期待するか、今年度はリニア三重県駅を利用したいと思うか調べています。アンケートの結果、いずれのイベントでも1割から2割ほど利用したくないという回答がありました。利用したくない理由は、自宅からリニア名古屋駅の方が近いからや、価格が高そうだから、特に多いです。次に、リニア三重県駅までのアクセスが悪いからという理由が多いです。利用したくない理由が判明したため、その理由を長所に変えていきます。周知では、リニア三重県駅開業に賛同し、応援するため、「みえリニア応援クラブ」の会員募集は、アンケートと同時に、三重県庁の方々のもとで、複数のイベントで行いました。イベントでは、積極的に工夫して説明させていただくと、ご納得いただき、開業に期待する声や応援する声を数多く、掛けていただきました。アンケートの自由記述でも、開業に期待する言葉や応援する言葉を多く受け取りました。こうした声や言葉は、私たちの活動の励みになります。さらに、こうした声や言葉が増えるように取り組みます。今年度は、アンケートといった実践的な学びができましたが、リニア中央新幹線について、昨年度とは違い、視察や事例研究といった理論的な学びができませんでした。今後は、県民の方々のご意見を伺うことは変わらず第一に、理論的な学びと実践的な学びを合わせて、リニア三重県駅の開業効果の最大化に取り組みを加速させていきます。

活動を通して学んだこと

今年度の活動のように、アンケートを行い、伺った県民のご意見をもとに、活動するという基礎の積み重ねが大事で、必要ということです。県民へのご説明は、それぞれの伝え方であっても、リニア中央新幹線の理解は正確であるべきことと、メンバー全員の理解を確認することが重要ということです。

実施主体からのコメント

三重県 地域連携・交通部 広域交通・リニア推進課 担当者様

今年度は、倉陵祭への出展に加えて、「津まつり」や「亀山市ファミリーフェスタ」などの外部イベントにも積極的に参加してもらいました。

イベントでは、メンバーからの発案により、県民のリニア中央新幹線への期待や関心事項についてアンケートを実施してもらい、丁寧にその結果を分析してもらっています。

1年生の新メンバーも加入してもらいましたので、今後、新しい視点や意見が多く出てくると思います。来年度は、分析したアンケート結果も踏まえながら、伊勢志摩圏域でのリニア開業効果を最大限引き出すためのアイデアについて、メンバー全員でブラッシュアップしてもらおうことを期待します。



担当教員より

現代日本社会学部 村上 政俊

本プロジェクトでは、リニア中央新幹線三重県駅の開業を見据え、アンケート調査やイベントでの周知活動を中心に取り組みが行われました。特に、リニア三重県駅を利用したくない理由に着目したアンケートは、県民の率直な意識を把握するうえで一定の意義があったといえます。調査結果から、自宅から名古屋駅の方が近いことや料金、駅までのアクセスといった課題が明らかになり、今後の検討に向けた基礎的な材料が得られました。

また、各種イベントでの説明や対話を通じて、開業に期待する声や応援の意見が寄せられた点も成果の一つです。こうした活動を通じて、県民の関心や理解を一定程度高めることができました。一方で、今年度は視察や事例研究などの理論的な学びが十分に行えなかった点が課題として残ります。今後は、引き続き県民の声を丁寧に拾い上げながら、調査結果をどのように具体的な取り組みや提案につなげていくかを整理し、活動の内容をより明確にしていくことが求められます。



成果物 / 制作物

こんな人におすすめ!

- ・旅行に興味がある人
- ・未来の三重県へ行動したい人
- ・交通に関わりたい人

月別活動

- 4月17日 顔合わせ、今年度の活動決め
- 5月22日 県内イベントの参加について話し合い
- 6月12日 オープンキャンパスの準備
- 7月13日 オープンキャンパスでワークショップを実施
- 31日 オープンキャンパスの振り返り
- 8月28日 アンケート内容についての話し合い
- 9月11日 実施したい企画について話し合い
- 10月 9日 イベントの打ち合わせ
- 12日 津まつりへの参加
- 25日 倉陵祭への参加
- 26日 倉陵祭への参加
- 11月13日 イベントの振り返りと打ち合わせ
- 22日 亀山市ファミリーフェスタへの参加
- 12月18日 イベントでのアンケートの振り返り
- 1月15日 県のリニア戦略についての話し合い
- 2月16日 今年度の活動まとめ
- 3月 9日 県庁への活動報告の準備
- 中旬 県庁への活動報告